

# 4月健康だより

## 「がん検診」を受けましょう



がんの発生には、喫煙、食生活及び運動不足等の生活習慣が大きく関与しています。

しかし、発がんリスクを下げるため生活習慣の改善を心がけたとしても、がんにかかるリスクをゼロにすることはできません。

そこで重要となるのが、がん検診です。がんの診断・治療法は急速に進展しています。初期のうちに見つければ、治る確率は飛躍的に上がり完全に治すことも可能です。

四日市市では、平成25年度に次のがん検診をおこなう予定です

### 胃がん検診

(7月～1月)



地区市民センター等で行う集団検診  
・問診、バリウムを飲んでX線検査



医療機関で行う検診（どちらか選択）  
・問診、バリウムを飲んでX線検査  
または  
問診、胃内視鏡検査（胃カメラ）

### 大腸がん検診

(7月～1月)

地区市民センター等で行う集団検診、  
医療機関でおこなう個別検診

・問診、便潜血検査

（便中から肉眼では分かりにくい血液を検出し、消化器からの出血の有無を調べる。）



検査の容器

## 子宮頸がん検診 (7月～1月)

地区市民センター等で行う集団検診、医療機関でおこなう個別検診

・問診、視診、内診（子宮頸部を綿棒などでこすり、取れた細胞粘膜を調べる。



## 乳がん検診 (7月～1月)

マンモグラフィ



マンモグラフィ装置



片方の乳房を黒い台に置き、上から透明の板で押む

マンモグラフィ

地区市民センター等で行う集団検診

問診、視触診、乳房X線撮影（40歳以上）

エコー



エコー

あさけ・なや・ヘルスプラザで行う集団検診

問診、乳房超音波検査（20歳以上39歳以下の方は超音波検査（エコー）のみ、40歳以上の方はマンモグラフィかどちらか選択）

## 肺がん検診 (9月～11月) 地区市民センター等で行う集団検診



・問診・胸部X線撮影（問診の結果、必要な人のみ痰の検査）

詳しい内容は「広報よっかいち5月下旬号別冊」にてお知らせ予定です。

【四日市市役所 健康づくり課 電話 354-8282】